

令和2年度 釜戸小学校の教育方針と重点について

日頃は、釜戸小学校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、昨年度の評価を踏まえ、令和2年度の教育方針と重点について以下のようにまとめました。学校の教育目標「☆人間性豊かな子：進んで勉強する子・仲良く助け合う子・じょうぶで明るい子」を具現し、「思いやりと活力あふれる釜戸小学校」となるよう、家庭や地域と連携・協力して教育をすすめて参ります。また、令和3年度に正式にコミュニティ・スクールとしてスタートできるよう試行的に学校運営協議会方式で学校運営をすすめて参ります。保護者の皆様や地域の皆様に一層のご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

1 児童が自ら学び、思考・表現できる学習づくりをすすめます

(1) 基礎・基本の力の定着と、児童が自ら学び、思考力や表現力が高まる授業をめざします

- ①児童に学び方を身に付け、既習学習を生かして自ら学ぶことができる授業となるように努力します。また、自分の考えをしっかりと話し合ったり、教え合ったり、発表したりする活動を通して、思考力や表現力が高まるように工夫します。
- ②漢字検定や算数検定を行うとともに、家庭学習も含めた一人一人の学習状況を把握し、放課後や夏休みの個別指導と学び直しの機会である「釜っ子タイム」や算数web学習を活用して、基礎・基本の力の定着に力を入れます。

(漢字検定・算数検定・家庭教育週間・個別指導・「釜っ子タイム」・算数web学習・研究授業)

(2) 調べたことや学んだこと、考えたことを表現・発信する学習活動を充実します

- ①読書指導を大切にしつつ、図書館を活用した調べ学習や地域学習などで、調べたこと、学んだこと、考えたことを仲間や保護者、地域の人に表現・発信する活動の充実を図ります。

(読み聞かせ、図書館祭り、ブックトーク、学習の足跡の掲示、図書館を活用した調べ学習、地域学習、学習をまとめて表現・発信する場の設定)

2 児童が願いをもってすすんで活動し、それをやりきることで自分や仲間のよさに気付いたり、よりよい人間関係を築いたりすることができるように指導・援助します

(1) 児童が願いをもってすすんで活動し、自分たちでやりとげた満足感や達成感を感じるよう指導・援助します

- ①学級の活動や児童会の活動(委員会や花の木行事等)、生活科や総合学習等で、児童に願いや目標をしっかりとらせ、自分たちで計画・運営し、それをやりきることで満足感や達成感を感じる活動となるように指導・援助します。

②児童が活動を通して自分や仲間のよさに気付き、さらに協力して活動を生み出そうとする意欲が高まるように評価していきます。

(児童へのアンケートや振り返り、学級の宝物の掲示、ハッピーメッセージ)

(2) 一人一人のよさを価値付け、どの子ども安心して過ごせる学校づくりに努めます

①児童のよさやがんばっている様子を保護者や地域の皆様に積極的に紹介します。保護者や地域の皆様にも、児童のよいところを見つけていただいたり児童を励ましたりしていただくようお願いいたします。

②児童一人一人をよく見守るとともに、人間関係のトラブルやその子の悩みを把握し、担任との個別懇談をはじめ、必要に応じてスクールカウンセラーやスクール相談員との相談、外部関係機関との連携などをすすめ、トラブルや悩みなどへの早期対応、早期解決に努めます。

(学校便り・学級通信・ホームページ・ハッピーメッセージ募集・毎月の心の悩みアンケート・個別懇談・スクールカウンセラーの活用・学級指導・ケース会議・登校指導)

3 令和3年度のコミュニティ・スクール発足に向けて、地域とともにすすめる教育の一層の充実に努めます

(1) 地域と係る学習活動のさらなる充実を図ります

①地域と係る学習活動(地域の自然や歴史、産業、人々の暮らしなどの学習活動)について、そのねらいやポイントをお互いに確認するなど地域協力者と十分連携を図り、児童にとってより充実した学習活動となるように努めます。

(2) 児童が地域で活躍できるよう協力します

①区長会や町づくりに係る会議、青少年育成町民会議、公民館、子供会等と連携し、地域行事に児童が参加できるよう協力します。また、あいさつ運動をはじめ、様々な活動を通して地域に貢献し、活躍できる児童を育てられるように努めます。

(学校運営協議会での熟議、地域学習の計画・地域人材の活用・地域学習の成果発信・あいさつ運動・地域行事への参加や貢献)